

# 課題情報シート

テーマ名 :	野菜店舗の什器とインテリア				
担当指導員名 :	上原 正和	実施年度 :	25 年度		
施設名 :	滋賀職業能力開発短期大学校				
課程名 :	専門課程	訓練科名 :	住居環境科		
課題の区分 :	総合制作実習課題	学生数 :	1	時間 :	18 単位 (324h)

## 課題制作・開発のポイント

### 【開発（制作）のポイント】

近郊で採集された、キャベツやトマトなどの野菜を販売するための什器の製作とその店舗のインテリアを計画することです。什器は丈夫でできるだけ長い使用に耐えること、その上移動が容易に行える重量であること、商品の陳列が見やすいことをコンセプトに製作することとしました。一方、店舗インテリアについては、古い崩れかけた酒蔵からのリフォームになるので、イメージを一新するため、清潔で明るいイメージのインテリアをコンセプトに計画しました。実際の店舗の構造図面をもとに躯体を3D（使用ソフト SketchUp）で入力し、そのあと同じ3Dソフトで様々なインテリアのシミュレーションを行いました。その結果をレイトレーシングでレンダリングして、インテリアパースとして表現しました。

### 【訓練（指導）のポイント】

什器の製作は、近江八幡市の地域ボランティア NPO からの依頼なので、依頼主の注文と作成日時を守ることがまず重要であります。このことは、社会に出て実務に就くときに、最低限守らなければならないことでもあるので、学生時代に経験しておくことは有益であります。したがって、余裕をもって製作が終えるようにするため、製作の時間管理を徹底させました。一方、什器の見た目のデザインはあまり重要でなく、機能性や耐久性が重要点となります。高齢者の買い物客が予想されるので、比較的低い台に設定したこと、十分な重量に耐え、なおかつ移動しやすいことをポイントに計画させました。意匠については、あまり考慮の対象としませんでした。釘や金具を使わないということにこだわり、構造体の組手はホゾ穴こみ栓固定や蟻ホゾで組むこととしました。

## 課題に関する問い合わせ先

施設名 : 近畿職業能力開発大学校附属滋賀職業能力開発短期大学校  
住所 : 〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町 10-12  
電話番号 : 0748-31-2250 (代表)  
施設 Web アドレス : <http://www3.jeed.or.jp/shiga/college/>

## 課題制作・開発の「予稿」および「テーマ設定シート」

次のページ以降に、本課題の「予稿」および「テーマ設定シート」を掲載しています。

# 「野菜店舗の什器とインテリア」

滋賀職業能力開発短期大学校  
住居環境科

## 1. はじめに

近江八幡の旧市街地の活性化として、古い酒蔵を利用して、一部を地域の野菜売り場にする事になった。その売場の台の製作の依頼が大学にあり、私とその製作及びインテリアを総合制作のテーマに選んだ。



写真 - 1 試作品

## 2. 目的

- ・野菜を置く什器を作ることで地域の人達に喜んでもらえる。
- ・自分自身の木材加工の技術力の向上を図る。
- ・什器を含めて店舗空間のインテリアのデザイン力を身につける。

## 3. 台の製作

・試作品 (mm)

柱	60*60
梁	40*40
貫	40*40⇒60*60
側板	120*30
天板	40*20⇒90*15

※なお矢印は製作中の変更を示す

## 4. 試作品の反省

八幡掘まつりに間に合うように試作品(写真 - 1)を1台製作した。そこでの反省点を以下に述べる。

- ・コーナーの取り合いがうまくいかなかった。

材料が細く、加工の際に割れてしまった。

ビスを打つと見栄えが悪かった。

- ・側板の固定があまかった。

## 5. 改良する点

- ・材料を大きくして割れを防ぐ。
- ・見える部分は込栓で仕上げる。
- ・照明器具をつける。

## 6. 改良した点

・新提案 (mm)

柱	60*60⇒90*90
梁	40*40⇒55*55
貫	60*60⇒50*50
側板	120*30及び220*30を併用
天板	90*15

※なお矢印は試作品からの変更を示す

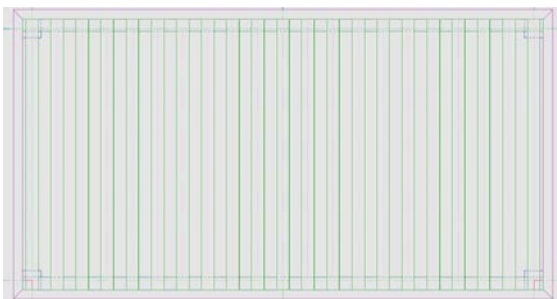


図 - 1 試作品上面図

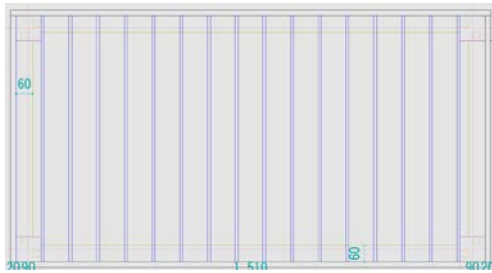


図 - 2 新提案平面図

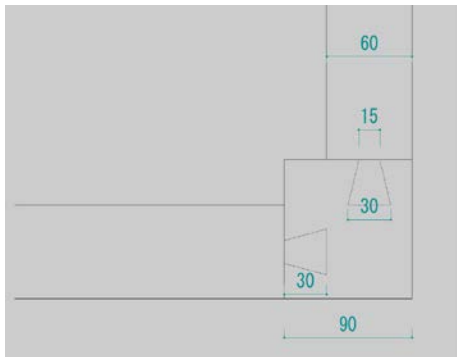


図 - 3 コーナー詳細図

## 7. インテリアについて

下の写真 - 2 は 9 月 8 日にワークショップがあり、野菜売り場台の設置スペースの壁に、ぼろ隠しとして幅 9 cm・厚さ 1 cm の板を貼ったものである。これは応急処置であったので、改めてこの台を置くインテリアデザインを考えてみた。

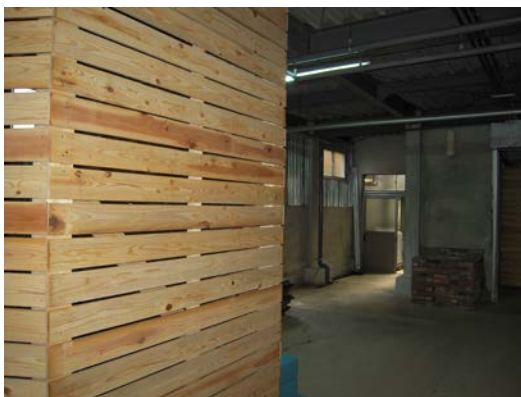


写真-2

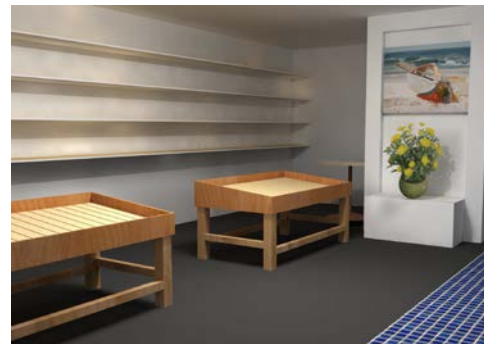


図-4 店舗パース

- ・コンセプト  
明るい店舗とする。  
できるだけ費用がかからない方向で考えた。
- ・インテリア仕上げ  
天井：岩綿吸音板  
壁：漆喰仕上げ（スタッコ風仕上げ）



床（通路）：100各タイル張り  
床（その他）：那智黒洗い出し



## 8. 作業風景



写真-3

## 9. 最後に

このテーマを選ぶ前に自宅のリフォーム案などもテーマとして考えていたので、今後その計画を自分で考えたい。

## 科名：住居環境科

教科の科目		実習テーマ名	
総合制作実習		野菜店舗の什器とインテリア	
担当教員		担当学生	
上原正和		村林崇史	
課題実習の技能・技術習得目標			
<p>木材加工の技術力の向上を図る。 インテリアの計画とデザイン力を身に着ける。</p>			
実習テーマの設定背景・取組目標			
実習テーマの設定背景			
<p>地域の団結と活性化を図るために建物・土地の無料使用が篤志家から提供されました。そこで地域の人々がNPOを設立し、この場所をコミュニティスペースとして使用することになり、その一環として、そのスペースの一部を野菜売り場として計画することになりました。</p> <p>そこでそのNPOから販売する野菜の売り場台の製作依頼が当学科にあり、それを総合制作実習のテーマとして設定することになりました。さらに、その台を置く野菜店舗全体のインテリアスペースの計画もテーマとして取り入れました。</p>			
実習テーマの特徴・概要			
<p>まずは夏祭りに間に合わせるための野菜売り場台を製作する。 それを元に、本番用としての野菜売り場台を製作する。 また、野菜売場店舗とコミュニティスペースとしての用途にふさわしいインテリアを計画する。</p>			
No	取組目標		
①	野菜店舗の什器（野菜売り場台）の素描する力の習得		
②	什器をCAD等で設計する技術の習得		
③	野菜店舗の什器（野菜売り場台）の制作し、家具等に準ずる木材加工技術の習得		
④	作成した什器を中心にした野菜売場のレイアウトを計画する能力の取得		
⑤	野菜売場＋コミュニティスペースとしての用途にふさわしいインテリア構成材の素材、色彩を選定する能力の取得		
⑥	店舗空間を3Dで作成しプレゼンテーションとして活用する力の習得		
⑦	パワーポイント等を使用したプレゼンテーション能力の習得		
⑧	以上の目的から作成、結果までの課程を文章としてまとめる論文作成能力の習得		
⑨			
⑩			